

植調協会だより

◎ 人事異動

平成23年1月1日付

命 事務局技術部技術第一課長 田中 十城 命 研究所試験研究部第一研究室長 濱村謙史朗

編集後記

最近では帰化植物が増え、従来の植物図鑑で調べてもわからない草が多くなったという声をよく聞きます。全国農村教育協会では、こうした要望に応え2001年に帰化植物600種を収録した「日本帰化植物写真図鑑」を発行、2010年12月には新たな帰化植物500種を収録した同第2巻を出版しました。前書と第2巻を合わせると日本の帰化植物1,100種がわかります。第2巻を発行してからまだ半月たらずですが、読者から喜びの声が多数送られてきました。いかに帰化植物図鑑が待望されていたかを肌で感じます。「今までわからなかった植物がわかるようになって嬉しくなった。」という声が圧倒的に多く、なかには「去年は異常な暑さのせいか、水田に今まで見たことのない雑草が目立ちました。図書館に調べに行ってその植物が載っている本は『日本帰化植物写真図鑑』と教えてもらい、調べてみたら『ヒレタゴボウ』でした。この図鑑を見て、帰化植物の多いことに驚くとと



▲ヒレタゴボウ

もに同じ水田にはえていた大型の雑草は『オオナモミ』だということもわかりました。」という静岡の農家の方の喜びの声もありました。また、大分県の農家の方からは、畑にオオイヌホオズキによく似たナス科の植物で、葉はナスの葉に似ている不明の植物がはえていて、図鑑を調べたけれどわからなくて、困っていましたが、今回の第2巻で『セイナンナスビ』だとわかって助かりました。」というお礼状も届いています。さらに、「ハワイはオアフ島の公園芝地にはえていた植物が『ツルセンダングサ』だということがわかりました。海外の道端などでみかけた草を日本の帰化植物図鑑で調べる『逆さ調べ』にも使える。」という楽しいご意見もいただきました。

最近では、帰化植物の知識がないと植生調査もできない時代になり、そういった意味からも日本帰化植物写真図鑑と同第2巻はなくてはならない必備の図鑑となっています。

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 (03) 3832-4188 (代)
FAX (03) 3833-1807
<http://www.japr.or.jp/>

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小 川 奎
発行人 植調編集印刷事務所 村 廣 司

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
植調編集印刷事務所
電 話 (03) 3833-1821 (代)
FAX (03) 3833-1665

平成23年1月発行定価 525 円(本体 500 円 + 消費税 25 円)

植調第44巻第10号

(送料 270 円)

印刷所 (有)ネットワン